

☆キラリ輝く二条の子☆

札幌市立二条小学校

学校だより

第6号

発行日

平成25年8月20日

はるにれ

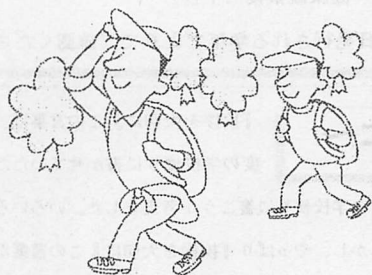
豊かな自然体験から生まれる「命を大切に思う心」

教頭 楠本 一紀

夏季休業中、用務員の矢部さんがたった一人で汗だくになりながらピッカピカに磨き上げた廊下に、子どもたちの笑顔と歓声が戻りました。これこそ学校本来の姿。今日から2学期の始まりです。1学期同様、保護者や地域の皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

さて、子どもたちは夏休みにどれだけの体験を積んだことでしょうか。普段より自然や地域、家族、友だちとの時間が多くとれたのではないのでしょうか。

平成22年度に調査された「青少年の体験活動等と自立に関する実態調査」では「子どもの頃の体験と体験を通して得られる資質・能力の関係」の段で、『自然体験』『動植物とのかかわり』『友だちとの遊び』『地域活動』『家族行事』『家事手伝い』などを豊富に体験することで、『自尊感情』『共生感』『意欲・関心』『規範意識』『人間関係能力』『文化的作法・教養』の能力がつくという考えが出されていました。最も有効なのは、地域活動や家族行事、家事手伝いなど身近な人との間での体験。次に、自然体験や友だちとの遊びとのことでした。



私は、夏休みと冬休みに行われ、今年で36年目になる「札幌市林間学校」の運営に長く携わっています。市内の5つの学校と1つの施設を借りて11のコースが運営され、1000人を超える子どもたちが自然体験と共同生活で得た様々な「力」を、今まさに2学期からの生活に生かそうとしています。

心配な面もあります。「平成17年度青少年の自然体験等に関する実態報告」(小4・6年、中2年対象)によると、平成10年と17年の比較において、「チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえたこと」が「ほとんどない」と答えた子どもの割合が19%から35%に倍増していました。少し古いデータですが、現在もこの傾向は広がっているそうです。子どもの急速な自然体験離れ…その原因として、自然がそばにないから、と言い訳するだけでは、子どもが大きく成長する場を奪うことになりかねない、と思います。

林間学校は、コースのほとんどが抽選で、少しでも自然の中で豊かな体験をさせたいと思っている保護者が多くいることがわかります。今年もたくさんの子が林間学校を修了していきました。(包丁で指を切ったり、ダニにちょっと噛まれたり、という経験をした子もいましたが) 今後もこのような保護者や子どもたちを支えていければ…と気持ちを新たにしましたところ です。

今日から始まる2学期の子どもたちの生活の中で、夏から冬へと移りゆく季節を感じさせつつ、身近な動植物の営みと“命”にも目を向けさせ、自然への関心を少しでも高める体験をさせてやりたいものです。そうすることが、ひいては自他の命を大切に思う心＝人間尊重の精神に結びついていくと信じています。





行事

- 20日(火) 2学期始業式 登校観察指導
夏休み図書返却(低) ※下校予定12:10
- 21日(水) 登校観察指導 夏休み図書返却(高) クラブ⑥
- 22日(木) あいさつ週間(高)
- 23日(金) あいさつ週間(中) ALT来校 図書館開館
2学期図書貸出開始 2年生校外学習「まち探検」
- 26日(月) あいさつ週間(低) 教育実習開始
参観懇談(1・3・5年)
5年生5時間授業 下校14:40
- 27日(火) 参観懇談(2・4・6年)
4・6年生5時間授業 下校14:40
- 28日(水) はるにれリーダー会② 1年生校外学習「知事公館」
- 29日(木) 避難訓練③
- 30日(金) 6年「こころの劇場」※10:30～ニトリ文化ホール



行事

- 2日(月) 全校朝会
- 4日(水) 委員会⑦
- 5日(木) カウンセリング④(9:00～12:00)
諸費引落日
- 6日(金) はるにれ遠足 教育実習終了
- 9日(月) PTA:資源回収
- 10日(火) 3年生現地学習「福山醸造・さとらんど」
- 11日(水) クラブ⑦
- 13日(金) はるにれ遠足予備日
滝野宿泊学習保護者説明会 15:00～
- 16日(月) 敬老の日
- 18日(水) クラブ⑧
- 19日(木) 4年生現地学習「水道記念館」(午前)
- 23日(月) 秋分の日
- 25日(水) ALT来校④ 委員会⑧(前期最終)
1年生校外学習「なかよし公園」
- 27日(金) 前期通知表配付 席書大会(14:45～)
- 29日(日) 地域公開日 キラリ音楽祭
3時間授業 児童下校 11:40
PTAバザール(13:00～)
- 30日(月) 振替休業日

学校開放プール終了

さっぽろ健康スポーツ財団の委託を受けて実施した学校開放プールも8月4日(日)で全日程を終了しました。
暑い中、お手伝いをいただいた保護者の皆様ありがとうございました。

☆教育実習が始まります☆

8月26日(月)から2名の教育実習生が来ます。先生になるために、2週間の予定で各学級の子どもたちと一緒に勉強したり、全校の行事等の活動に参加したりすることになります。どうぞご承知おきください。
実習生は、次の通りです。

川田 晶子さん 北海道教育大学札幌校→4の2 佐藤宏充学級
柴田ちひろさん 北海道教育大学札幌校→6の1 牧野理恵学級

☆学習参観・懇談会のお知らせ☆

夏季休業後の学習参観・懇談会です。夏休み中のお子さんの様子、2学期の学習、通知表などについて、お話したいと考えています。また、夏休みの自由研究も展示しておりますので、ご覧ください。なお、詳細につきましては、学年だよりなどで、ご確認ください。

8月26日(月) 1・3・5年

27日(火) 2・4・6年

学習参観 13:45～14:30

懇談会 14:45～15:45頃

懇談会の最初10分程度、朝の活動の様子をビデオ放送で紹介します。

☆はるにれ遠足☆

「はるにれ遠足」は学年たてわり活動の「はるにれグループ」で行います。1年生から6年生までが行き帰り(徒歩)を含めて一緒に活動します。役割を分担したり協力したりしながら新聞作りのための調べ活動を行うことが主なねらいです。今年は、「円山公園」での活動となります。

《日程》学校発 9:00 学校着 14:10

(各教室で帰りの会・健康観察後に下校)

※持ち物等、詳しいことは後日発行される学年だよりでご確認ください。

～挨拶を大切に～

『挨拶を大切に』この言葉は、昨年度の学校便りに書かせていただきました。今年度は、どんな言葉がこの学校便りに書こうか考えました。いろいろ考えました。うんと考えました…。しかし、やっぱり『挨拶を大切に』この言葉が頭から離れませんでした。学級活動部では、今年度もまずは『挨拶を大切に』した声かけを、子どもたちに行っています。

4月から「すごく変わってきたな」と思うことがあります。それは、朝、職員室に入ってくる時のとても丁寧なあいさつと声の大きさです。

《ある日の朝の出来事…》

子ども: トントン(ドアをノック)失礼します。おはようございます。

「〇年〇組の□□□□です。お便りを取りに来ました。」

職員: おはようございます。はいどうぞ。

子ども: お便りが入っている棚から、自分の学級のお便りを取る。

(職員室から出る時、さっと体の向きを変え、職員の方を見て礼をしながら)「失礼します。」

職員: ご苦勞様でした。

挨拶と短い会話ですが、1年生から6年生まで、どの学年の子どもたちもはっきりとした声で、元気よく話してくれます。子どもたちのこの声を聞くと、とても気持ちがいよい一日になります。「やっぱり挨拶は大切だな」そう感じさせてくれる子どもたちでした。感謝!感謝!

～学級活動部長 中池 徳幸～